

新入生・ 保護者の皆様への メッセージ

桜がキャンパスを彩る令和2年4月。

福岡歯科大学・福岡看護大学・福岡医療短期大学に
医療人としての一步を踏み出す学生たちが新たに迎えられました。

今年は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、
入学式の挙行を中止することとなりました。

理事長をはじめ、各大学長から入学式を心待ちにされていた
新入生・保護者の皆様へ向けたメッセージを紹介します。

新型コロナウイルス感染拡大に伴う各大学の対応

● 授業への対応

緊急事態宣言が発令された4月7日以降、福岡歯科大学、福岡看護大学、福岡医療短期大学では、教科書による自己学修の案内や課題の送付などを随時行い、5月7日からは福岡歯科大学・福岡看護大学において動画配信型の遠隔授業も開始しました。

緊急事態宣言の解除に合わせ、感染対策を十分に行った上で、福岡医療短期大学は5月25日より対面授業を開始し、続いて福岡歯科大学・福岡看護大学も6月1日から対面授業を開始しました。

● 遠隔授業実施に係る通信機器等の整備に伴う無利子貸付制度

遠隔授業実施に係るPC等の機器やネットワーク環境を整えるため、経済支援策として10万円を上限とした必要経費の無利子貸付を実施しました。

理事長 挨拶



学校法人福岡学園
理事長 水田 祥代

第48期生として福岡歯科大学に入学する新入生の皆さん、ならびに第36期生として大学院に入学する大学院生の皆さんに、ご入学を心よりお慶び申し上げます。また、これまでご子息、ご息女を支え続けてこられたご家族の皆様にも、心よりお慶び申し上げます。

まず最初に、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う政府からの緊急事態宣言の発令などを熟考の結果、今年度は入学式の挙行を中止し、このような形でご挨拶を申し上げますこととなりました。大変残念ではございますが、新入生、ご家族の皆様の健康と安全を第一に考えた上でのやむを得ない措置であることを、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

本学の敷地内には大規模な工事現場があり、福岡歯科大学医科歯科総合病院の建替え工事を行っております。今年9月の開院に向けて急ピッチで工事が進んでおり、皆さんもこの新しい病院で充実した臨床実習ができる予定です。それまでにしっかりと基礎学習に取り組んでください。

また、本学には、博多駅前「福岡歯科大学口腔医療センター」、この敷地内には福岡看護大学、福岡医療短期大学を併設しているほか、介護老人保健施設「サンシャインシティ」、ペんぎん保育園、関連施設である特別養護老人ホーム「サンシャインプラザ」「サンシャインセンター」などを擁し、数多くの臨床現場を経験できる施設を整えるとともに、様々なスタッフや学生とのコミュニケーションを通して、チーム医療、多職種連携を学習できる環境も整えています。

次に、本学の教育の特色としては、「口腔医学」です。「口腔の健康から全身の健康を守る」ことのできる歯科医師の育成をモットーに、10年以上前からこの教育を提唱し、実践してまいりました。具体的には口腔領域の疾患は全身疾患（糖尿病、心筋梗塞、自己免疫疾患など）と密接に関連があるため、従来の歯科医学・歯科医療に「一般医学」の要素を取り入れた教育を実践するというものです。

続いて、本学の研究の特色としては、昨年立ち上げた「福岡歯科大学・福岡看護大学・福岡医療短期大学 口腔医学研究センター」で、「常態系」「病態系」「再生系」「臨床歯学系」「医学系」の5つの口腔医学研究プラットフォームを構築し、研究活動を始めました。

このように本学は、新病院や施設による臨床現場の充実のほか、教育・研究の特色として「口腔医学」を推進しています。

第48期生として口腔歯学部に入学者の皆さんには、他の歯科大学では学ぶことのできないこの口腔医学の知識と技能を持った有能な歯科医師として大きく羽ばたいていただきたいと思っております。

第36期生として大学院に入学者の皆さんは、様々な職種の方が集う口腔医学研究センターを活用して、活発な研究活動を展開され、皆さんの研究がこれからの歯科医療、歯科医学の発展のために、さらには国際的評価を受けるような成果へとつながるように期待しております。

最後になりますが、新入生の皆さん、この良のキャンパスでの学生生活をより良いものにするかは皆さんの行動次第です。心身ともに鍛錬を積み、日々の学問に精進し、明るい未来を勝ち取られることを祈念して、お慶びの挨拶いたします。

ご入学、おめでと〜ございます。

大学長 挨拶



福岡歯科大学長
高橋 裕

口腔歯学部ならびに大学院新入生の皆さん、入学おめでと〜ございます。

福岡歯科大学は皆さんを心から歓迎いたします。また、ご家族、保護者の皆様におかれましては、心よりお祝いを申し上げます。本年度の入学式は、「新型コロナウイルス感染症」の感染拡大防止の観点から、誠に残念ではありますが中止になりました。ご理解をいただきますよう、よろしくお祝い申し上げます。

口腔歯学部新入生の皆さんは、歯科医師を目指すことを決めて、これから福岡歯科大学で学んでいきます。本学は、1972年に創立した西日本唯一の私立歯科大学であり、4600人以上の卒業生を輩出し、来る2022年には創立五十周年を迎えます。教育の特徴は、歯科医師としての知識や技術だけでなく、教養と良識を備えた歯科医師を育成することにあります。また、「口腔の健康を通して全身の健康を守る」とする口腔医学の理念のもと教育を行っています。

皆さんが歯科医師になるためには、1年生から卒業まで数多くの関門をクリアしていかなければなりません。そして、卒業後は歯科医師国家試験が待っています。この国家試験に合格するためには、皆さん各人が歯科医師になるという強い意志と、最後まで勉強をやり抜く覚悟が必要であり、1年生から6年間、しっかりと知識を積み重ねていかなければなりません。保護者の皆さんにおかれましては、これらのことを十分にご理解いただき、お子様が立派に

歯科医師となれますように、ご協力をよろしくお願いいたします。

さらに、新入生の皆さんには、新しい大学生活で友人を作ったり、クラブ活動などの課外活動で講義や実習では学べない経験を積んだりしてほしいと思います。そして、大学が、皆さんの人間形成の場となることを願っています。

大学院新入生の皆さんは、これから研究をスタートしていきます。本学の教育目標は、歯学に関する学術の理論および応用を教授研究し、その深奥をきわめて、文化の進展に寄与することにあります。

これから、いろいろなことを学び、体得していきます。研究で壁にぶつかることがあるかもしれませんが、そのような時は、徹底的に調べ、何度も確認をしてください。また、指導教員や先輩などとも十分にディスカッションをしてください。福岡歯科大学大学院には充実した環境としっかりとした指導者がそろっています。これらの4年間、思う存分研究をしてください。皆さんの研究成果を期待しています。

最後に、現在、緊急事態宣言が発出され、日本は大変困難な状況の中にあります。新入生の皆さんは、新しい学生生活への期待や希望を抱きつつも、現在の状況に不安なこともあると思います。医療人を目指す口腔歯学部新入生ならびに歯科医師である大学院新入生の皆さんには、今の事態をしっかりと把握し、適切な行動を取っていただきたいと思っております。そして、どのような状況のもとでも、皆さんが、心身ともに健康で、意欲を持って勉学し、有意義な学生生活を送ることができるよう祈念いたします。

改めまして、皆さん入学おめでと〜ございます。

理事長 挨拶



福岡学園
学校法人 理事長 水田 祥代

福岡看護大学へ第4期生として入学する新入生の皆さん、ご入学を心よりお慶び申し上げます。また、これまでご子息、ご息女を支え続けてこられたご家族の皆様にも、心よりお慶び申し上げます。

まず最初に、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う政府からの緊急事態宣言の発令などを熟考の結果、今年度は入学式の挙行を中止し、このような形でご挨拶を申し上げますこととなりました。大変残念ではございますが、新入生、ご家族の皆様の健康と安全を第一に考えた上でのやむを得ない措置であることをご理解賜りますようお願い申し上げます。

本学は皆さんの入学をもつてようやく4学年すべてが揃い、完成年度を迎えることができました。このようなまだまだ開学して間もない大学ですので、いろいろなことが未開のままとなっております。先輩方とともに皆さんのチャレンジ精神で本学の歴史を作ってくださいと思います。また、来年度には本学に大学院も設置することとして準備を進めています。

このように本学はステップアップを着実に進めているわけですが、わが国では、超高齢社会のなか、多様化、高度化する住民のニ

ズに対応するため、看護師、保健師の継続的な確保と質の向上のための教育が必要とされています。

このような医療、保健を取り巻く環境の下、本学は2017年に開学しました。本学の建学の精神は「教養と良識を備えた有能な看護専門職を育成することを目的とし、社会福祉に貢献することにも、看護学の進展に寄与することを使命とする」としているほか、口腔領域の疾患が、全身疾患、糖尿病、心筋梗塞、自己免疫疾患等と密接な関係があり、口腔の健康を通して全身の健康を守るという、本学園が従来から提唱してきた「口腔医学」の理念を「看護学」に取り入れるなど、特色ある教育を実践し、人々の健康の保持、増進、回復に貢献できる人材の育成に努めています。

最後になりますが、新入生の皆さん、皆さんには無限の可能性がありますので、この早良のキャンパスで豊かな人間性を育み、個々の患者さんの尊厳を保ち、その人らしい最適な暮らしを支える看護専門職となられることを祈念して、お慶びの挨拶いたします。

ご入学、おめでとございます。



大学長 挨拶



福岡看護大学長
窪田 恵子

福岡看護大学に入学されました4期生107名の皆さん、ご入学おめでとうございます。福岡看護大学教職員を代表して、皆さんに心からのお祝いとお慶びの言葉を贈ります。

新入生の皆さんを今日まで大切に育み、その勉学を支えてこられたご家族をはじめ関係の皆様、改めてお慶び申し上げます。

本年度の入学式は、新型コロナウイルスの感染拡大の観点から、中止するという苦渋の選択をしました。

入学を前に、皆さんは、感染症の恐ろしさを肌で感じ、命の尊さ、健康であることの有難さと共に、医療現場の最前線で尽力される医療関係者の姿を通し、厳しい職業であることを実感されてのご入学であったこと推察いたします。

福岡看護大学は、経営母体である学校法人福岡学園が社会のニーズである地域医療の質向上と健康長寿社会の実現への更なる貢献を果たすために、地域の医療・介護ニーズに的確に対応できる看護専門職を育成することを目的に開学し、4年目を迎えます。

さて、わが国の医療・看護を取り巻く環境は大きく変化しています。情報技術の進歩は止まることはなく、人工知能やビッグデータの活用は医療だけでなく社会に大きな変革をもたらしています。更に、自然災害や新

たな感染症の発生など予測できない状況にあっても、看護職には、対象となる人の「生活の質」の向上のために、専門性の高い看護判断や看護実践、高い倫理観を有することが求められています。

看護は、対象となる人々を、どのような健康状態であつても、人生を生きる一人の個人として総合的にみる。つまり、病気をみる「医療」の視点だけでなく、生きていく営みである「生活の質」に焦点をあて、患者の人間性・人間としての尊厳を重視し、人々をみることにその専門職としての価値をおきます。

本学は、教育理念の中心にwell-being(その人らしい最適な暮らし)を掲げ、看護の対象者となられる一人ひとりが、かけがえのない人生を生きるために必要な看護を提供できる専門職を育てることに注力します。

最後になりますが、これからの大学生活を実りあるものにするために実行してほしいことをお話しします。

学生生活は、一人ひとりに時間と自由が平等に与えられます。

勉学だけでなく、失敗を恐れず、多くのことに挑戦して、自分に対する新たな発見や多くのことを学んでください。

また、看護職を目指す皆さんは、緊急事態宣言が発出された医療現場で起こっている状況に注目し、看護職がなすべきことは何かを考え、一人ひとりが感染リスクを減らす行動を心がけてください。

新入生の皆さんと対面できるまでは遠隔授業となりますが、元氣にお会いできる日を楽しみしております。

理事長 挨拶



学校法人 福岡学園
理事長 水田 祥代

福岡医療短期大学に入学する新入生の皆さんへ入学おめでとうとございます。心からお祝い申し上げます。また、これまでご息女を支え続けてこられたご家族の皆様にも、心よりお慶び申し上げます。

まず最初に、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う政府からの緊急事態宣言の発令などを熟考の結果、今年度は入学式の挙行を中止し、このような形で挨拶を申し上げますこととなりました。大変残念ではございますが、新入生、ご家族の皆様の健康と安全を第一に考えた上でのやむを得ない措置であることを、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

わが国では、超高齢社会を迎え、医療、保健、福祉に係る人材の育成が急務とされています。本学は、福岡歯科大学、福岡看護大学、福岡歯科大学医科歯科総合病院、口腔医療センター、介護老人保健施設サンシャインシティ、ベنگン保育園、関連施設として、特別養護老人ホームサンシャインプラザ、サンシャインセンターの施設を擁し、医師、歯科医師、歯科衛生士、看護師などの医療保健の関連職種によるチーム医療を実践し、多職種連携による臨床、研究ができる環境を整え、健康長寿社会を担う特色ある人材育成に努め

てきました。

歯科衛生学科に入学される皆さん、本学は、10年以上前から「口腔の健康から全身の健康を守る」という「口腔医学」を提唱しており、本学科ではその理念のもとで口腔保健指導や口腔ケアを実践してきました。口腔ケアは適切に行えば、食べる喜びを感じることができるとは、誤嚥性肺炎の予防、認知症の抑制など高齢者のQOLの改善につながるとされています。皆さんは、この口腔ケアを実践できる質の高い歯科衛生士になれるよう、これから3年間頑張ってください。

専攻科に入学される皆さん、この専攻科の目的は、応用能力を備えた指導者となりうる質の高い歯科衛生士を育成することです。皆さんは専攻科で更に学習したいという意欲をもって今日を迎えられていることと思います。その向上心でわが国の歯科医療保健分野の次代のリーダーとなれることを期待しています。

最後になりますが、新入生の皆さん、この早良のキャンパスで学長、学科長をはじめ、多くの先生方の懇切丁寧な指導をいただき、目標達成に向けて充実した学生生活を送られることを祈念し、お慶びの挨拶いたします。

ご入学、おめでとうとございます。

大学長 挨拶



福岡医療短期大学 大学長
田口 智章

福岡医療短期大学、歯科衛生学科並びに専攻科に入学される皆様、ご入学おめでとうとございます。皆様を心より歓迎いたします。

また、本日まで、お子様を温かく見守り、励ましてこられた保護者、ご家族の皆様のお慶びもひとしおのことと存じます。重ねて、心よりお慶び申し上げます。

さて、超高齢社会にあつて、医療福祉の果たす役割はますます大きくなっており、これまでの「病気を治す」ことから、「病気を予防し、生活の質をあげる」ことへ、大きな転換がはかられています。

福岡医療短期大学は、「口腔の健康をつうじて、全身の健康を守る」という「口腔医学」の理念のもと、福岡歯科大学、福岡看護大学、医科歯科総合病院、口腔医療センター、介護老人保健施設等と密接に連携した、新しい医療福祉を学ぶ、特色あるカリキュラムをもってしています。

新入生の皆さんは歯科衛生士という専門職への道を選択され、将来は患者さんのために尽くそうという、強い信念と大きな夢をもって、入学されたことと思います。

その初心を忘れずに、希望に満ちた将来を見据えて、幅広い知識を修得し、医科歯科医療チームの一員として、高度な技術と専門的知識を兼ね備えた、質の高い歯科衛生士になるよう頑張ってください。

専攻科に入学される皆さん。皆さんは歯科衛生士の資格を取得し、更に高度な技術と、専門的な学問を修めるための研修を積まれることとなりますが、その成果として「口腔保健学」の学士の称号が授与されます。我が国に、学士の称号を持つ歯科衛生士は少なく、皆さんの努力が、口腔保健学を確立させ、歯科衛生士の地位向上に繋がることになり、一人ひとりが崇高な使命を自覚し、日々研鑽されることを期待します。

私のモットーは「和を以て貴しとなす」です。私はもともと小児外科医ですので、手術を通じて、多くの職種と和が、医療の質の担保に極めて重要なことを十分に認識しています。周術期口腔ケアはきわめて重要です。医科歯科の領域を広くカバーする、多職種連携の1つの柱として、歯科衛生士のニーズはますます上昇し、すばらしい職業であります。

最後に、今年是想定外の新型コロナウイルスのパンデミックの影響で、皆さんの授業のスタートが、少し遅れました。しかし教員や職員の皆様の尽力で、すでに一部のカリキュラムをスタートできています。でも、いまからが本番です。

われわれは、感染対策には可能な限り、努力をいたしますので、皆さんも三密を避け、手洗い・マスク着用、励行とともに、感染に打ち勝つように、(1)十分な睡眠、(2)バランスのよい食事、(3)体を暖かく保つ、の3点に心がけ、免疫力をあげましょう。今年も、皆さんと皆さんの人生に、記憶に残る年になると思います。

皆さん力を合わせていっしょに頑張ります。頑張ってください。